

研究科・専攻の教育研究上の目的及び基本方針

人文研究科 博士前期課程

教育研究上の目的

本研究科の博士前期課程は、人文学（ヒューマニティーズ）の理念に基づき、言語学、文学、思想・宗教学、芸術文化学、歴史・社会学、言語教育学などの分野に関する専門知識を基盤とし、日本や世界の多様な文化を深く学び理解することで幅広い視野と自由な発想に基づく研究能力を獲得し、教育・研究をはじめ様々な領域で活躍できる人材の育成を目的とする。

教育目標

本学の教育目標及び本研究科の教育研究上の目的を踏まえ、本研究科博士前期課程では、人文学（ヒューマニティーズ）の理念に基づいて、学問の自由の観点を最大限重視しつつ、労働集約（ものづくり）型から知識集約（情報サービス）型へと移行しつつある社会の状況に機敏に対応すべく、日本や世界の多様な文化を深く学び理解することで、幅広い視野と自由な発想に基づく研究能力を獲得するための学びの場として、欧米言語文化専攻、中国言語文化専攻、日本文化専攻を設けています。

これら三専攻での学びを通して、学士課程修了時までに身につけた、言語学、文学、思想・宗教学、芸術文化学、歴史・社会学、言語教育学などの分野に関する幅広い知識をより専門的な知識へと深め、修士論文の作成を通じて、論理的思考能力を涵養し、規範的判断力を培うことを目標としています。

加えて、本学附設の研究組織である人文学研究所や言語研究センター、非文字資料研究センターの諸活動と連携しつつ、高度な専門職業人として、教育、博物館や美術館、劇場、さらには出版やマスコミ関係などの業務の中核的な担い手として、今後の多文化共生社会の発展に寄与貢献しうる人物の育成を目標としています。この課程はまた、中等教育の現場にいる人たちの再教育の場を提供することも目標として掲げています。

ディプロマ・ポリシー

（学位授与の方針）

本研究科博士前期課程において、各専攻のカリキュラムにしたがって所定の単位を修得し、提出した修士論文が専攻内規に則って審査され合格した者は、以下の能力を身につけていると判断され、修士（文学）の学位が授与されます。

1. 自立した良識ある市民としての判断力と実践力
 - （1）対象地域の言語、文学、思想・宗教、芸術文化、歴史・社会、言語教育などに関する幅広い知識を身につけている。
 - （2）グローバル化に伴う社会変化に適応する柔軟性と行動力を身につけている。
2. 国際的感性とコミュニケーション能力
 - （1）修得した言語を的確に運用しコミュニケーションを図る力を身につけている。
 - （2）異なる文化的背景を持つ人々と積極的に交流し、相互理解を深める力を身につけている。
3. 時代の課題と社会の要請に応えた専門的知識と技能
 - （1）各専攻が取り扱う分野についての優れた専門知識と研究能力、およびそれを幅広い視野の下に位置づける力を身につけている。
 - （2）専門職、教育職、研究職に必要な思考力と、産業界、教育界、学界において国際的に活動できる力を身につけている。

カリキュラム・ポリシー

（教育課程編成・実施の方針）

本研究科博士前期課程は、高度な言語運用能力を基盤とし、対象地域の言語、文学、思想・宗教、芸術文化、歴史・社会、言語教育などの分野に関する優れた専門知識と研究能力、およびそれを幅広い視野の下に位置づけて、国際的な場において、専門的職業人、教育者、研究者として活動できる人材を育成するために、以下のような教育課程を編成し

ています。

1. 教育課程の編成・実施

- (1) 学士課程教育との接続に配慮しつつ、対象地域の言語運用能力を一層高め活用しながら、当該地域の言語、文学、思想・宗教、芸術文化、歴史・社会、言語教育などの分野について理論的に探究する能力、さらにはそれを幅広い視野の下に位置づけ応用する能力を身につけられるカリキュラムを提供しています。
- (2) 講義科目では、各専攻において設定された研究領域・コースに区分してカリキュラムを編成し、各研究領域における専門知識と研究能力を身につけることができるよう科目を配置しています。欧米言語文化専攻は「言語学」「言語教育・応用言語学」「文学・思想」「歴史・社会」の4コース、中国言語文化専攻は、中国語圏の「言語」と「歴史・文化」の2領域、日本文化専攻は、「日本語学」「日本文学」「日本文化学」「日本思想」「国語教育学」の5領域に区分してカリキュラムを編成しています。
- (3) 演習科目では、学生自らが研究課題を設定し研究活動を行うことによって修士論文作成へと導くことができるよう科目を配置しています。また、高度な言語運用能力やプレゼンテーション能力の向上のための指導も提供しています。

2. 教育の方法と評価

- (1) 教育課程の実施に当たっては、学生個々人の自律的思考と問題発見能力を尊重し、ディスカッションを通してコミュニケーション能力の向上を図るとともに、問題解決の方策を主体的に模索、構築していく力を培います。
- (2) 教育者としての能力を培うために TA（ティーチング・アシスタント）業務に従事する機会を提供しています。
- (3) 修士論文の作成過程において、公開形式による中間報告会を実施しています。論文の進捗状況を確認し、指導教員のみならず、それ以外の教員や学生から問題点を指摘するなど適切な指導を行っています。
- (4) 修士論文の審査には、3名の教員による口頭試問を実施し、適正な評価を行っています。
- (5) 単位制度の実質化を図り、成績評価の基準を明確化しています。

アドミッション・ポリシー

（入学者受入の方針）

1. 大学院教育によって培う能力

- (1) 本研究科が取り扱う研究分野の基礎となる専門知識と基礎的な研究能力

2. 本研究科の求める入学者

- (1) 本研究科が取り扱う研究分野に必要な基盤となる言語運用能力を備えている人
- (2) 本研究科が取り扱う研究分野に必要な基礎知識を有する人

3. 学士課程までの能力に対する評価（選抜方法）

- (1) 研究に必要な基盤となる言語運用能力と、研究分野に対する基礎的な知識の有無、および研究に臨むに当たっての意欲の高さを基準に選考します。

人文学研究科 博士後期課程

教育研究上の目的

本研究科の博士後期課程は、人文学（ヒューマニティーズ）の理念に基づき、言語学、文学、思想・宗教学、芸術文化学、歴史・社会学、言語教育学などの分野に関する豊かな専門知識を基盤とし、日本や世界の諸相について深く研究することで幅広い視野と自由な発想、深い洞察力に基づく研究能力を獲得し、学界、教育界、産業界において国際的に活躍できる人材の育成を目的とする。

教育目標

本学の教育目標及び本研究科の教育研究上の目的を踏まえ、本研究科博士後期課程では、人文学（ヒューマニティーズ）の理念に基づいて、学問の自由の観点を最大限重視しつつ、労働集約（ものづくり）型から知識集約（情報サービス）型へと移行しつつある社会の状況に機敏に対応すべく、日本や世界の諸相について深く研究することで、幅広い視野と自由な発想、深い洞察力に基づく研究能力を獲得するための学びの場として、欧米言語文化専攻、中国言語文化専攻、日本文化専攻を設けています。

これら三専攻での学びを通して、博士前期課程修了時までに身につけた言語学、文学、思想・宗教学、芸術文化学、歴史・社会学、言語教育学などの分野に関する豊かな専門知識とその研究手法を一層深め、博士論文の作成を通じて、論理的思考能力を涵養し、規範的判断力を培うことを目標とします。

加えて本学附設の研究組織である人文学研究所や言語研究センター、非文字資料研究センターの諸活動と連携しつつ、国際的な研究状況にも積極的に参画することで、今後の多文化共生社会の発展に寄与貢献しうる自立した研究者の育成を目標としています。この課程はまた、中等教育の現場にいる人たちの再教育の場を提供することも目標として掲げています。

ディプロマ・ポリシー

（学位授与の方針）

本研究科博士後期課程において、各専攻のカリキュラムにしたがって所定の単位を修得し、提出した博士論文が専攻内規に則って審査され合格した者は、以下の能力を身につけていると判断され、博士（文学）の学位が授与されます。

1. 自立した良識ある市民としての判断力と実践力

- （1）対象地域の言語、文学、思想・宗教、芸術文化、歴史・社会、言語教育などに関する幅広い知識を身につけている。
- （2）グローバル化に伴う社会変化に適応する柔軟性と行動力を身につけている。
- （3）自律的な思考力、既存の理論や学説に対する批判的精神を身につけている。

2. 国際的感性とコミュニケーション能力

- （1）修得した言語を的確に運用し、積極的にコミュニケーションを図る力を身につけている。
- （2）世界の動向を注視しつつ、異なる文化的背景を持つ人々と積極的に交流し、相互理解を深める力を身につけている。

3. 時代の課題と社会の要請に応えた専門的知識と技能

- （1）各専攻が取り扱う分野についての優れた専門知識と研究能力、およびそれを幅広い視野の下に位置づける力を身につけている。
- （2）専門職、教育職、研究職に必要な思考力と、産業界、教育界、学界において国際的に活動できる力を身に付けている。

カリキュラム・ポリシー

（教育課程編成・実施の方針）

本研究科博士後期課程は、高度な言語運用能力を基盤とし、対象地域の言語、文学、思想・宗教、芸術文化、歴史・社会、言語教育などの分野に関する高度な専門知識と研究能力、およびそれを幅広い視野の下に位置づけて、国際的な場において、研究者、教育者、専門的職業人として活動できる人材を育成するために、以下のような教育課程を編成しています。

1. 教育課程の編成・実施

- (1) 修士課程教育との接続に配慮しつつ、対象地域の言語運用能力を一層高め活用しながら、当該地域の言語、文学、思想・宗教、芸術文化、歴史・社会、言語教育などの分野について理論的に探究する能力、さらにはそれを幅広い視野の下に位置づけ応用する能力を身につけられるカリキュラムを提供しています。
- (2) 講義科目では、各専攻において設定された研究領域・コースに区分してカリキュラムを編成し、各研究領域における専門知識と研究能力を身につけることができるよう科目を配置しています。欧米言語文化専攻は「言語学」「言語教育・応用言語学」「文学・思想」「歴史・社会」の4コース、中国言語文化専攻は、中国語圏の「言語」と「歴史・文化」の2領域、日本文化専攻は、「日本語学」「日本文学」「日本文化学」「日本思想」「国語教育学」の5領域に区分してカリキュラムを編成しています。
- (3) 演習科目では、学生自らが研究課題を設定し積極的な研究活動を行うことによって博士論文作成へと導くことができるよう科目を配置しています。また、高度な言語運用能力やプレゼンテーション能力の向上のための指導も提供しています。

2. 教育の方法と評価

- (1) 教育課程の実施に当たっては、学生個々人の自律的思考と問題発見能力を尊重し、ディスカッションを通してコミュニケーション能力の向上を図るとともに、問題解決の方策を主体的に模索、構築していく力を培います。
- (2) 教育者としての能力を培うために TA（ティーチング・アシスタント）業務に従事する機会を提供しています。
- (3) 博士論文の作成過程において、公開形式による中間報告会と予備審査を実施し、高度な専門知識、独創性と学際性を持った論文作成ができるよう適切な指導を行っています。
- (4) 博士論文の審査には、5名の教員による論文審査と公聴会を実施し、厳格な評価を行っています。
- (5) 単位制度の実質化を図り、成績評価の基準を明確化しています。

アドミッション・ポリシー (入学者受入の方針)

1. 大学院教育によって培う能力

- (1) 本研究科が取り扱う研究分野の基盤となる専門知識と高度な研究能力

2. 本研究科の求める入学者

- (1) 本研究科が取り扱う研究分野に必要な高度な言語運用能力を備えている人
- (2) 本研究科が取り扱う研究分野に必要な専門知識を有する人

3. 博士前期課程までの能力に対する評価（選抜方法）

- (1) 研究に必要な高度な言語運用能力と、研究分野に対する専門的な知識の有無、および研究に臨むに当たっての意欲の高さを基準に選考します。

Graduate School of Humanities

Master's Program

Diploma Policy (Policy on the conferring of degrees)

Students who have acquired the prescribed credits under the curriculum for a Course within the Master's Program, and whose submitted master's thesis was screened and accepted in accordance with the rules for the Course, will be judged as having acquired the following capabilities and granted a Master's degree (Master of Arts in Literature).

1. Judgment and practical ability as an independent citizen of sound sense
 - (1) Have acquired a wide range of knowledge regarding linguistics, literature, philosophy, religion, arts and culture, history, social sciences, and language education
 - (2) Have acquired the flexibility and ability to take actions necessary for adapting to changes in society resulting from globalization
2. International sensibilities and communication capabilities
 - (1) Have acquired the abilities necessary to accurately employ acquired languages for communication
 - (2) Have acquired the ability to actively interact with people from various cultural backgrounds and deepen mutual understanding
3. Expert knowledge and skills required to address contemporary issues and social needs
 - (1) Have acquired outstanding expert knowledge and research capabilities in the academic field offered by each Course and capability to broadly contextualize this knowledge
 - (2) Have acquired the reasoning abilities necessary to work as a specialist, educator, or researcher, as well as the ability to engage internationally in industry, education, and academics

Curriculum Policy (Policy on the organization and implementation of the curriculum)

In order to cultivate people who - making effective use of high-level language capabilities as well as expert knowledge and research capabilities in such fields as linguistics, literature, philosophy, religion, arts and culture, history, social sciences, and language education, together with the capability to broadly contextualize and apply this knowledge - can operate in international contexts as an specialists, educators, or researchers, the Master's Program designs its curriculum as follows.

1. Organization and implementation of the curriculum
 - (1) The Master's Program offers a curriculum that, building upon the foundation provided by undergraduate education, enables the acquisition of capabilities required for theoretical research into such fields as linguistics, literature, philosophy, religion, arts and culture, history, social sciences and language education. The curriculum also helps to cultivate capabilities to broadly contextualized and apply the results of this theoretical research, as well as the abilities required for effective use of language in the selected are.
 - (2) The curriculum of the Master's Program features lecture classes that have been organized

according to research fields and specializations determined in each Course, and the classes are arranged in such a way that students can develop expert knowledge and research capability in each research field. The Course in European and American Languages and Cultures offers four specializations: Linguistics, Language Education and Applied Linguistics, Literature and Philosophy, and History and Social Sciences. The Course of Chinese Language and Culture offers two specializations: Chinese Language, and Chinese History and Culture. The Course of Japanese Cultural Studies offers five specializations: Japanese Linguistics, Japanese Literature, Japanese Culture Studies, Japanese Thought, and Japanese Education.

- (3) Seminars in the curriculum are designed to provide guidance regarding master's thesis with students by letting them determine their own research themes and conduct research independently. Additionally, the seminar classes offer instructions to acquire advanced language capabilities and improve presentation skills.

2. Educational policies and evaluation

- (1) In the implementation of the curriculum, the Master's Program promotes students' independent thinking and ability to identify problems, and help students improve their communication skills through discussions, cultivating their ability to independently find and construct solutions to problems.
- (2) The Master's Program allows students to work as a TA (Teaching Assistant) to enhance their capabilities as educators.
- (3) One component of the process of writing a master's thesis is a public mid-term progress presentation. This allows students' progress to be verified and appropriate guidance to be provided with possible problems and future challenges being identified not only by the thesis advisor but also by other faculty members and students.
- (4) The Master's thesis review takes the form of an oral examination carried out by three faculty members to evaluate the thesis as appropriate.
- (5) As a means to ensure the credit acquisition process provide meaningful feedback to students, grading criteria will be made clear.

Admissions Policy

1. Capabilities fostered by graduate education

- (1) Expert knowledge and fundamental research capabilities that serve as a foundation for the fields of the Master's Program

2. Entrants sought by the Graduate School

- (1) Persons who possess language capabilities necessary for the research field covered by the Master's Program
- (2) Persons who possess fundamental knowledge sufficient for the research field covered by the Master's Program

3. Evaluation of academic ability developed through to the completion of undergraduate education (selection method)

- (1) Applicants who meet the following criteria will be selected: the language capabilities necessary for the research, possession of knowledge fundamental to the study of the research field, and a strong desire to pursue research.

Graduate School of Humanities

Doctoral Program

Diploma Policy (Policy on the conferring of degrees)

Students who have acquired the prescribed credits under the curriculum for a Course within the Doctoral Program, and whose submitted doctoral thesis was screened and accepted in accordance with the rules for the Course, will be judged as having acquired the following capabilities and granted a doctorate (Doctor of Literature).

1. Judgment and practical ability as an independent citizen of sound sense
 - (1) Have acquired a wide range of knowledge regarding linguistics, literature, philosophy, religion, arts and culture, history, social sciences, and language education
 - (2) Have acquired the flexibility and ability to take actions necessary for adapting to changes in society resulting from globalization
 - (3) Have acquired abilities to think independently and apply critical thinking to existing theories
2. International sensibilities and communication capabilities
 - (1) Have acquired abilities necessary to accurately employ acquired languages for communication
 - (2) Have acquired the ability to actively interact with people from various cultural backgrounds and deepen mutual understanding
3. Expert knowledge and skills required to address contemporary issues and social needs
 - (1) Have acquired outstanding expert knowledge and research capabilities in the academic field offered by each Course and capability to broadly contextualize this knowledge
 - (2) Have acquired the reasoning abilities necessary to work as a specialist, educator, or researcher, as well as the ability to engage in activity internationally in industry, education, and academics

Curriculum Policy (Policy on the organization and implementation of the curriculum)

In order to develop people who – making effective use of high-level language capabilities, as well as expert knowledge and research capabilities in such fields as linguistics, literature, philosophy, religion, arts and culture, history, social sciences, and language education, together with the capability to broadly contextualize and apply this knowledge – can operate in international contexts as specialists, educators, or researchers, the Doctoral Program designs its curriculum as follows.

1. Organization and implementation of the curriculum
 - (1) The Doctoral Program offers a curriculum that, building upon the foundation provided by study in a master's program, enables the acquisition of capabilities required for theoretical research into such fields as linguistics, literature, philosophy, religion, arts and culture, history, social sciences, and language education. The curriculum also helps to cultivate capabilities for broadly contextualize and apply the results of this theoretical research, as well as the abilities required for effective use of language in the selected area.

- (2) The Doctoral Program offers lecture classes that have been organized according to research fields and specializations determined in each Course, and the classes are arranged in such a way that students can develop expert knowledge and research capability in each research field. The Course in European and American Languages and Cultures offers four specializations: Linguistics, Language Education and Applied Linguistics, Literature and Philosophy, and History and Social Sciences. The Course of Chinese Language and Culture offers two specializations: Chinese Language, and Chinese History and Culture. The Course of Japanese Cultural Studies offers five specializations: Japanese Linguistics, Japanese Literature, Japanese Culture Studies, Japanese Thought, and Japanese Education.
- (3) The Doctoral Program also offers seminar classes that are designed to provide guidance regarding doctoral dissertation project with students by letting them determine their own research themes and conduct active research independently. Additionally, the seminar classes offer instructions to acquire advanced language capabilities and improve presentation skills.

2. Educational policies and evaluation

- (1) In accordance with the curriculum of the Doctoral Program, we promote students' independent thinking and ability to identify problems, and help students improve their communication skills through discussions, cultivating their ability to independently find and construct solutions to problems.
- (2) The Doctoral Program allows students to work as a TA (Teaching Assistant) to enhance their capabilities as educators.
- (3) The process of writing a doctoral thesis includes a public mid-term progress presentation and a preliminary review. These allow guidance to be provided that will aid students in producing a dissertation based in outstanding expert knowledge that is both original and interdisciplinary.
- (4) A rigorous final review of the doctoral dissertation will be carried out by five faculty members and will include a public defense.
- (5) As a means to ensure the credit acquisition process provides meaningful feedback to students, grading criteria will be made clear.

Admissions Policy

1. Capabilities fostered by graduate education

- (1) Expert knowledge and fundamental research capabilities that serve as a foundation for the fields of the Doctorate Program

2. Entrants sought by the Doctorate Program

- (1) Persons who possess language capabilities necessary for the research field covered by the Doctoral Program
- (2) Persons who possess fundamental knowledge sufficient for the research field covered by the Doctoral Program

3. Evaluation of academic ability developed through to a completion of a master's program (selection method)

- (1) Applicants who meet the following criteria will be selected: the language capabilities necessary for the research, possession of knowledge fundamental to the study of the research field, and a strong desire to pursue research